

新しい展開

内科(甲状腺専門外来) 年森 啓隆



平成 28 年 11 月に 65 歳で前職古賀駅前クリニックを定年退職し、当院の甲状腺専門外来(糖尿病を含む)を担当させていただいています。私は、私の医師人生の新しい展開として捉えています。まずはこの様な機会を与えていただいた迫田理事長に心より感謝を申し上げたいと思います。

私自身は退職後の老後的な仕事などと言った感覚はまるでなく、私の人生の新しい展開であると考えています。前職のクリニック管理者の立場から解放され、これまでの甲状腺専門医、糖尿病専門医としての様々の臨床経験をどう集約させ、次につなぎ、どう展開していくか私の人生の本気のサードステップです。理事長をはじめ、佐々木先生ご夫妻、他の同僚の先生方、事務の方々、多くのスタッフのご助力で、専門外来の存外の良いスタートがきれたと思います。関係していただいているスタッフは本当に大変だったろうと、改めて感謝の思いです。

今後さらに大切な事は、多くの患者さんに、ここの外来を受診したいと選んでいただける様に信頼を得ていく事、同時にこの外来を宮崎を代表する甲状腺専門外来に育てていく事が肝要と思っています。これは一人の人間でやれることでなく、多くの人々が一致して作っていくものと思います。私はそれを作っていくための歯車の一つとしての役割をしっかりと果たし、さらに牽引していけるなら幸せな事と思っています。医療の現場を通して、患者さんも、スタッフも、私も、明るく、楽しく、幸せを共有していけるならば、全くの人生の喜びです。外来でのわずかな時間でも、患者さんとの人生を共有している時間なのだという意識を大切にしていきたいと思っています。

さて、個人的に、喜び、楽しみといえはいつかのずっと続けている事があります。一つは、スポーツ。トライアスロンはもう 15 年以上になります。ロング(スイム 3km、バイク 155km、ラン 42km)の宮古島完走 3 回は自分の誇り。最近タイムレースは出ていませんが、スイム、バイク、ランのトレーニングは欠かせません。近々では例年 5 月の慣例行事の自転車のツールド国東(95km)に、トライアスロン仲間と一緒に予定。他にテニスは、トライアスロンより長いかな。週 1 回の友人とのシングルのゲームとレッスンは、週間行事の第一優先事項です。ゴルフも少々ですが、これは 100 の壁が高いので言及せず！

スポーツ関連では患者さんとの会話が弾みます。これは、生活習慣病、糖尿病の運動療法の会話なので、大切なお仕事の一環です(スタッフの方々、”まき”をチョットだけお見逃しを)。

これより経歴が長いのは、バイクはバイクでもオートバイ。ハーレー歴は 20 年。お天気の良い時に一人で楽しんでいきます。風を切り走る自由さ、ハーレー特有の心地良いエンジンの音と振動は最高です。

他に、最近の楽しみはガーデニング、特に花のビオラ。育種家の苗を手に入れて育てています。色合い、花びらのかたち、花のつき具合、姿形、なかなか奥深いものがあります。日々の手入れ、休日の手入れ、楽しみです。

楽しく仕事をきちっとする事、あれこれいっぱい楽しみを持つ事、患者さんも、スタッフも、友人も、家族も大切にすること、様々のことを通して、関わりのある多くの人達と楽しみと幸せを共有する事が大切と思っています。迫田病院での仕事を楽しんで行きたいと思っています。この様な私ですが、迫田病院の発展、甲状腺専門外来の充実に貢献ができるよう努めてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

